

「新しい教育」で未来を拓く

アクティブ・ラーニング 実践シンポジウム

第1回

2016年6月25日(土)
13:30~17:00

福島市 Aoz 多目的ホール

(〒960-8051 福島県福島市曾根田町1-18 MAX 福島4階)

入場
無料

基調講演

未来を生き抜くためのスキル

服部 真氏

読売新聞東京本社 編集委員

1959年3月、東京生まれ。東京大学文学部社会心理学科卒、東京大学新聞研究所教育課程修了、ミネソタ大学ジャーナリズム大学院修士課程修了、文学修士。専門はマスコミ制度の国際比較研究。82年に読売新聞社に入社、宇都宮支局、静岡支局、東京本社地方部県版整理、国際部、ジャカルタ支局長、長野支局次席、国際部デスクなどを経て2000年から社会保障部次長として少子・高齢化、就活、雇用問題等を担当、2009年、編集委員。2015年、中央教育審議会専門委員。

実践報告

①中学生の視点から福島の地方創生を考える中で見えてきたもの

地方創生イノベーションスクール2030 福島市チーム

②ふたば未来学園高校の取り組み

地方創生イノベーションスクール2030 ふたば未来チーム

③プロジェクト学習で伸ばす力と評価

福島大学 三浦浩喜氏

④ユネスコ・メディア情報リテラシーが創り出す新たな実践像

～福島ESDコンソーシアムの取り組みから

法政大学 坂本 旬氏

⑤農業高校における経営マーケティング実践事例報告

相馬農業高校 加藤貢壽氏、アクセンチュア株式会社 藤井篤之氏

●福島大学教職大学院（平成29年度設置認可申請中）のポスター展示を行います。

シンポジウム アクティブ・ラーニングで伸ばす力とイノベーション

服部真氏（読売新聞社）、坂本旬氏（法政大学）、角田直之氏（福島市立岳陽中学校）、

佐藤伸郎氏（ふたば未来学園高校）、加藤貢壽氏（相馬農業高校）、藤井篤之氏（アクセンチュア株式会社）

コーディネーター：三浦浩喜（福島大学）

主催 福島大学人間発達文化学類 イノバティブ・ラーニング・ラボラトリ

共催 地方創生イノベーションスクール2030 東北クラスター

後援 福島県教育委員会 福島市教育委員会 アクセンチュア株式会社

問合せ先：地方創生イノベーションスクール2030 東北クラスター事務局

Tel: 024-503-3803 Mail: info@fukushimauniv.onmicrosoft.com

〒960-1296 福島市金谷川1番地（福島大学人間発達文化学類内）

国立大学法人
福島大学
Fukushima University